

みんながつながる
みんなが輝く
I ♥ ASAO

あさお希望のシナリオプロジェクト

令和3年4月25日 麻生区役所



希望のシナリオP Jが目指すもの

地域
レベル

まちのひろば



相談・コーディネート・
マッチング・場づくり支
援・助言・広報支援

区域
レベル



このプロジェクトが目指すのは…

みんながつながる
みんなが輝く
I ♥ ASAO

必要なもの

- ・新たな参加を巻き込む
- ・効果的な情報発信
- ・つながり

希望のシナリオP J のコンセプト

みんながつながる
みんなが輝く
I ♥ ASAO

多世代が交流し、みんなの
居場所と役割があるまち

- 多世代交流したいなあ
- どの世代だって活躍
- 誰もが集える場所があるといい
- 地域ごとに活動できる拠点がある
- みんなつながれたら最高
- 身近な助け合い・つながりできたらいいですね

豊富な地域資源を活用し、
楽しいことがあふれるまち

- 緑がいっぱい、自然豊か
- やっぱり 人・人・人
- 地域資源(ヒト・物・かね)
- 空き家の有効活用
- 区には素晴らしい人材・資源があり、繋がったらすごいことになると思う
- 沢山の資源があることは素晴らしい財産

多様なつながりにより、
安全・安心に暮らせるまち

- いつも身近な芸術があるまち
- お互い認め合える土壤のあるまち
- 助け合えるまち
- 市民と市民、市民と機関、機関と機関
- ゆるく連帯できる仕組み
- やっぱり安全・安心なまちは基本
- 防災やっぱり気になります

ソーシャルデザインセンターに必要な機能 (案)

1

新たな参加
を促す機能

2

情報収集・
提供機能

3

既存団体間
ネットワーク
構築機能

4

コーディネー
ト・マッチン
グ機能

5

オンライン
での関係づ
くり機能

6

人材育成
機能

7

相談・活動
支援機能

8

調査・研究
機能

S D Cの機能に関する意見

その他意見

- 町会の連携・（活性化）支援
- スポーツ振興
- 大学との連携
- 自ら学ぶことができる機能
- デジタル化に関する機能づくり

提示した8つの機能で、ある程度網羅されているという意見が多数でした

優先的に検討すべき機能

情報収集・
提供機能

既存団体間
ネットワーク
構築機能

コーディネー
ト・マッチン
グ機能

SDCの形態について

市民主体の運営

行政の支援

運営主体

運営予算の資金調達方法

エリア

拠点の有無

etc.

SDCの形態について

- SDCは7区横並びに同じものを設けるのではなく、区の独自性を踏まえて検討し、区ごとに設立を目指しています。
- 色々なテーマや規模ごとに複数のプラットフォームが併存することも考えられます。
- 1・2年間試行的にモデルをつくって経験知を共有し、検証しながら、徐々に高次機能を付加していくことが考えられます。

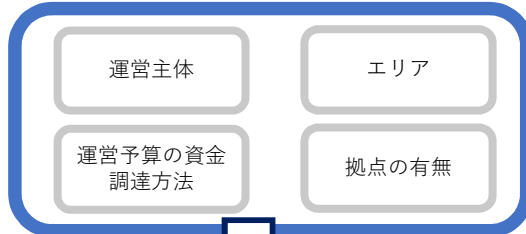
行政の
関わり方

- 旧来の手法である行政事務局の配置や、いわゆる官製NPO法人の設立といった行政主導の関わり方はしないこととしています。
- 運営予算について、立ち上げ時には行政予算の活用も考えられますが、将来的には自主財源による運営を見据えたものとしてください。
- 行政からの委託に頼らず、多様な主体との連携による運営や、多くの主体が知恵を持ち寄り創発していくしくみの検討も必要と考えます。

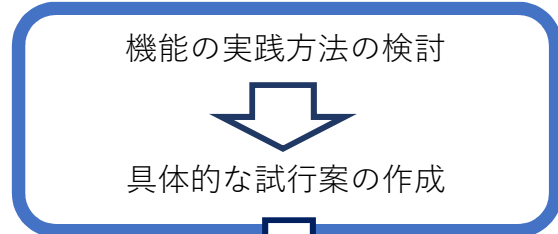
「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」より

STEP 2における検討イメージ

SDCの形態の検討



SDCの機能の具体化



モデル実施

1・2年後

検証・高次機能の付加

今後のスケジュール（案）

4/25

・麻生区SDCに必要な機能の共有
・今後の進め方について

8月
～

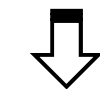
モデル実施に向けた検討

STEP2

5/23

SDCの形態についてグループ別検討

6月



グループ提案の発表

7月

R3
年度

麻生区SDCモデル実施

STEP 2への参加について

今回で「STEP 1」は終了となります。
検討会終了後のアンケートで、今後の関わり方をお聞きします。

- 1 継続して参加
- 2 今後は不参加
- 3 見守りメンバーとして参加
⇒検討には参加しない方にも、メール等で状況をお伝えします。
状況により、ご連絡いただければ途中から参加いただくことも可能です。

本日の検討について

前回検討した「ソーシャルデザインセンターに必要な機能」を念頭に、
「麻生区にSDCを設立するには、どのような形態が考えられるか」
「麻生区にSDCを設立するには、どのような形態であれば実現できるか」
現在考えるあなたの提案を自由にお聞かせください。

次回以降、グループに分かれて更に検討していきます。